様式３(2019.05改)

作成日　令和　２　年　４月　２１

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372002382
事業所名	グループホームさっちゃんの家

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会に加入している。 地域の祭り、避難訓練、ゴミゼロ運動、バザーなどに参加交流している。 施設を、地域の老人会に場所提供をしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	民生委員、包括支援センター、家族、入居者、地域住民で構成され状況や、行事などの報告、テーマごとでの検討、相談など行われている。 様々なテーマでの、施設の対応に対する質疑応答などが行われている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	推進会議の報告、日常的な相談、報告連携を図っている。 ハローワークの障がい者雇用フェアーなどに参加、雇用の促進を図っている。 東三河広域連合での研修に参加している。 介護労働センターへの講師として協力している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	意見箱の設置がある。 日常的に、面会時や、メールなどで、意見要望の収集を図っている。 毎月「おたより」を発行し、状況の共有をし、写真付きで個別のコメントを添え、日常を分かりやすく、情報共有ができるよう工夫している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○